

<スーパースポーツ用電子制御式“コンバインド ABS”>**●自然に作動する ABS**

ABS の作動についても、従来の ABS が検知している前・後輪のスリップ率に加え、ブレーキの入・出力圧力も検知することで、制動力のより緻密な ABS の作動を可能にしています。

また、「ブレーキ・バイ・ワイヤ」方式であるため、レバー／ペダルにキックバックが発生することなく、より自然に ABS が介入することを可能としました。

これにより、ライダーのブレーキコントロールを阻害することなく、早めに ABS を作動させることが可能なため、路面状況に応じたブレーキ操作が容易となり、ライダーに安心感をもたらすことで、スーパースポーツを操る楽しさを、より一層引き出します。

●マス集中化を図るとともに、バネ下重量の増加も抑えたレイアウト

従来の機械制御式コンバインドブレーキシステムは、ブレーキに近い位置に多くの部品を配置する必要があるうえ、スタンダードモデルに比較して足回りへの搭載部品が多く、フロントフォークやスイングアームの可動部分の重量増加は避けられませんでした。

電子制御式“コンバインド ABS”ではマス集中化を図るため、車体重心の周辺に配置。足回りには軽量のセンサー類を加えるだけで、バネ下重量の増加も最低限に抑えており、ブレーキキャリパーもスタンダードと共用となっています。